

# 令和6年度埼玉県警察職員採用選考 受 験 案 内

埼玉県警察本部

受 付 期 間 令和6年4月22日（月）～5月8日（水）

第1次選考 令和6年5月19日（日）

第2次選考 令和6年7月6日（土）

## 1 選考職種、採用予定人員等

選考職種	採用予定人員※1	採用予定日	職務内容
自動車整備士 （車両整備）	3人	令和6年10月1日（火） 又は 令和7年4月1日（火） ※2	主に警察車両の修理、分解、検査、整備に関する業務
臨床心理	2人		配属先に応じて、犯罪被害者、少年及び保護者等に対するカウンセリング又はメンタルヘルスに関するカウンセリング及び指導、教養業務等
犯罪鑑識 （化学鑑定（材料化学））	1人		科学捜査研究所に勤務し、主に工業製品（塗膜、繊維、ガラス、金属、プラスチック、油類等）の鑑定、検査及び研究業務
犯罪鑑識 （化学鑑定（乱用薬物））	1人		科学捜査研究所に勤務し、主に乱用薬物等（覚醒剤、大麻、麻薬、指定薬物）の鑑定、検査及び研究業務
犯罪鑑識 （化学鑑定（毒性物質））	1人		科学捜査研究所に勤務し、主に医薬品、農薬及び毒物等（重金属及び気体を含む。）の鑑定、検査及び研究業務
犯罪鑑識 （法医鑑定）	2人		科学捜査研究所に勤務し、主にDNA型及び顔画像等の鑑定、検査及び研究業務
犯罪鑑識 （物理鑑定）	1人		科学捜査研究所に勤務し、主に銃器、音声、画像、事故分析等の鑑定、検査及び研究業務
交通技術 （交通工学）	3人		主に新設道路、都市計画、交通需要マネジメント等の協議、交通規制・交通管制の実施など、交通管理施策の計画・調査研究の業務
航空整備 （航空整備士）	1人		主に警察航空機の整備、管理、検査及び搭乗業務

※1 採用予定人員は欠員の状況等により変更になる場合があります。

※2 臨床心理資格、自動車整備士資格、航空整備士資格の取得見込み及び犯罪鑑識、交通技術の大学卒業見込みの方の採用予定日は、令和7年4月1日（火）以降となります。

## 2 受験資格

選考職種	受験資格	年齢(令和6年4月1日現在)
自動車整備士 (車両整備)	国が行う一級自動車整備士(小型)又は二級自動車整備士(ガソリン、ディーゼル又は二輪)の資格を有する人(令和7年3月までに資格取得見込みの人を含む。)ただし、令和7年3月に二級の技能検定(学科試験)を受け実技試験を免除されない人は除く。※1、2 <u>高等学校を卒業見込みの人は除く。</u>	平成6年4月2日以降に生まれた人 (30歳未満)
臨床心理	公認心理師法に定める公認心理師又は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する臨床心理士の資格を有する人(令和7年3月までに取得見込みの人を含む。)。※1	平成2年4月2日以降に生まれた人 (34歳未満)
犯罪鑑識 (化学鑑定(材料化学))	大学を卒業した人又は令和7年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。) 【材料化学】大学は、化学、応用化学、工業化学等の学科を専攻していること。	平成6年4月2日以降に生まれた人 (30歳未満)
犯罪鑑識 (化学鑑定(乱用薬物))	【乱用薬物】大学は、化学、応用化学、薬学、生化学、農芸化学等の学科を専攻していること。	
犯罪鑑識 (化学鑑定(毒性物質))	【毒性物質】大学は、化学、応用化学、生化学、農芸化学、薬学等の学科を専攻していること。	
犯罪鑑識 (法医鑑定)	【法医鑑定】大学は、生物学、生化学、分子生物学、農芸化学系等の学科を専攻していること。	
犯罪鑑識 (物理鑑定)	【物理鑑定】大学は、機械、電気・電子、物理、情報系の学科を専攻していること。 ※21歳未満の人で、大学を卒業した人又は令和7年3月までに卒業見込みの人を含む。	
交通技術 (交通工学)	大学を卒業した人又は令和7年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)。大学は、工学部等で主に土木工学、交通工学、都市工学又はこれと関連のある学科等を専攻していること。 ※21歳未満の人で、大学を卒業した人又は令和7年3月までに卒業見込みの人を含む。	平成6年4月2日以降に生まれた人 (30歳未満)
航空整備 (航空整備士)	航空法に定める一等航空整備士(回転翼航空機)又は二等航空整備士(回転翼航空機)の国家資格を有する人(令和7年3月までに取得見込みの人を含む。)。 ※1	平成4年4月2日以降に生まれた人 (32歳未満)

※1 自動車整備士、臨床心理及び航空整備士で、資格取得見込みを要件として受験した

人は、採用予定日までに資格を取得できなかった場合採用されません。

※2 自動車整備士の技能検定とは、「国土交通省が行う試験」及び「国土交通省の登録を受けた実施機関が行う登録試験」をいいます。

※3 以下全選考職種共通の受験資格(次のいずれかに該当する人は受験することができません。)

- 日本国籍を有しない人。
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 埼玉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

### 3 申込手続

#### (1) インターネットによる申込み

スマートフォン・パソコン・タブレット端末から申込みが可能です。

(従来型携帯電話(フィーチャーフォン)及び一部のスマートフォンからは申込みできません)

【受付期間】 4月22日(月)午前9時00分から5月8日(水)午後5時00分まで

#### (2) 申込方法

##### ア ホームページにアクセス

埼玉県警察のホームページの「検索メニュー」から「申請・届出」を選択します。

ページ下方の関連リンクから「電子申請・届出メニュー(別ウインドウ)」をクリックすると、「埼玉県警電子申請・届出サービス」画面のページに進みます。

##### イ 受験申込みの開始

「電子申請・届出サービス」から「検索メニュー」のうち「分類別で探す」を選択し、表示された手続き一覧のうち「職員採用」を選択すると、ページ下方に「令和6年度埼玉県警察職員採用選考受験申込申請」が表示されるので、選択してください。

表示された「手続き名」を確認し、間違いがなければ「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリックします。

「手続き説明」を確認し、問題がなければ「同意する」をクリックし、表示された入力欄にメールアドレスを入力すると、入力したメールアドレスに「【電子申請サービス】連絡先アドレス確認メール」というメールが送信されますので、メールの中のURLにアクセスし、申込みを開始してください。

※ 「採用試験申込み」以降は、申込開始日から表示されます。

※ 申込み開始後に、自身の試験職種を選択します。

##### ウ 受験申込み内容の入力

表示された入力フォームに必要事項を入力し、「確認へすすむ」をクリックすると入力した内容が表示されますので、入力事項を確認の上、誤りや記入漏れがなければ、「申込み」をクリックしてください。

申込みが完了すると、登録したメールアドレスに対して、「【埼玉県警電子申請：申込完了通知メール】」というメールが送信されますので、届かない場合は、電話対応可能時間内に埼玉県警察採用センターへお問い合わせください。

(電話対応可能時間：土・日・祝日を除く8:30～17:15)

##### エ 受付と審査

申込みが到達すると、埼玉県警察採用センターで申請の受付と申請内容の確認審査を開始します。

申込みが現在どのような状況にあるのかは、「電子申請・届出サービス」の「申込内容照会」から随時確認することができます。

## オ 受験票の印刷

埼玉県警察採用センターにおける申請内容の確認審査終了後、受付期間終了日から5月13日（月）までに「【重要】受験票発行通知」というメールが送信されます。メールの中のURLにアクセスし、整理番号とパスワードを入力して「照会する」をクリックすると申込詳細が表示され、続けて「返信添付ファイル1」をクリックすると受験票が表示されますので、受験票を確認して、PDFファイルの受験票をA4判の普通紙に印刷してください。

印刷後、最近6ヵ月以内に撮影した上三分身で、無帽、正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を1枚貼って、第1次選考当日に受付で提示してください。

※ 5月13日（月）までに受験票のダウンロードサイトが記載された電子メールが届かないときは、埼玉県警察採用センターにお問い合わせください。

## カ 注意事項

申込みには、スマートフォン・パソコン・タブレット端末、メールアドレス及びプリンターが必要です。

※ メール受信拒否設定等をしていると「埼玉県警電子申請・届出サービス」からのメールが受信できない場合があります。

その場合は、「[pref-saitama-police@apply.e-tumo.jp](mailto:pref-saitama-police@apply.e-tumo.jp)」を指定受信設定してください。

※ 通信・機器障害などによるトラブルについては、一切責任を負いません。

## 4 選考日時等

### (1) 日時・場所・合格発表

選 考	日 時	選考会場	合格発表
第1次選考	5月19日（日） ○受付時間 午前9時～午前9時20分 ○終了予定時間 午後4時頃  ※終了時間は、職種及び受験者数に応じて異なります。	埼玉県警察学校 さいたま市北区植竹町 1-804 ※詳細は、「 <b>8ページの10選考会場案内図</b> 」をご覧ください。	6月7日（金） ○合格者に文書で通知 ○午前10時から7日間、インターネット（県警察ホームページ）で発表
第2次選考	7月6日（土） ※詳細は第1次選考合格者に通知します。		8月16日（金） ○第1次選考合格発表と同様の方法で発表

(2) 方法及び内容

選考	方法	内容
第1次選考	専門試験	職務に従事する上で必要な専門的知識について、記述式及び多肢択一式による筆記試験を行います。(120分) ※材料化学：物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、高分子化学、工業化学、化学工学等 ※乱用薬物：分析化学、有機化学、無機化学、物理化学、生化学等 ※毒性物質：分析化学、有機化学、無機化学、物理化学、生化学等 ※法医鑑定：生物学、生化学、分子生物学、免疫学等 ※物理鑑定：物理学、機械工学、電気・電子工学、情報工学等
	適性試験	警察職員として職務執行上必要な素質及び適性についての検査を行います。(120分)
第2次選考	人物試験	人物及び専門的知識等について、個別面接による試験を行います。
	論作文試験	文章による表現力、課題に対する理解力、その他の能力について、記述式による筆記試験を行います。(60分) ※自動車整備士、航空整備士のみ作文試験
	身体検査	警察職員として職務を執行するのに必要な身体についての検査を行います。 (項目：胸部疾患、伝染性疾患、その他健康状態) ※身体検査書の提出により実施します(費用は本人負担)。

- ※1 選考日時等は、変更になる場合がありますので、最新の情報を埼玉県警察ホームページ「採用案内－技術職員採用選考(試験)」で確認してください。
- ※2 選考会場へは、公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って集合してください(自動車、オートバイ及び自転車等の車両の乗り入れはできません。)
- ※3 第1次選考携行品(各職種共通)：受験票(写真を貼ったもの)、鉛筆(HB5本程度)、消しゴム、昼食・飲み物、腕時計(携帯電話、スマートフォン及び計算・通信機能付きの時計は使用不可)  
 ※ 受験票に写真を貼っていない場合は、受験することができません。
- ※4 第1次選考で実施する適性試験は、第2次選考の人物試験の参考とします。
- ※5 第2次選考は、第1次選考の合格者に対して行います。
- ※6 第2次選考合格者は、第1次選考と第2次選考の結果の総合得点で決定されます。
- ※7 身体検査の結果、心身の故障のため職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合は、不合格となります。また、「犯罪鑑識」は「職務執行に支障のない色覚であること」が身体検査基準です。この基準を満たさない人は、不合格となります。

5 受験資格確認(臨床心理、自動車整備士及び航空整備士を受験する方)

受験資格の有無を確認するため、第1次選考当日に、下記資格証明書等を持参してください。

(1) 資格を有する人

○【臨床心理】

- ・ **公認心理士の資格を有する人**

一般財団法人日本心理研修センターが発行する「公認心理師登録証」の原本及び写し。

- ・ **臨床心理士の資格を有する人**

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が発行する臨床心理士の「資格登録証明書」の原本及び写し又は「資格認定証」の原本及び写し。

- **【自動車整備士】**

一級自動車整備士（小型）又はガソリン、ジーゼル又は二輪のうちいずれかの二級自動車整備士技能検定合格書の原本及び写し。全部免除申請中等の理由で、合格証の原本及び写しを持参できない場合は、申請したことがわかる書類の原本及び写し。

- **【航空整備士】**

一等航空整備士（回転翼航空機）又は二等航空整備士（回転翼航空機）の技能証明書の原本及び写し。

(2) **資格取得見込みの人**

- **【自動車整備士】**

資格取得見込みの状況がわかる書類の原本及び写し（前記2の受験資格を参照し、同資格を取得できるか判明しない場合は、関係する機関（日本自動車整備振興会連合会等）に確認をしてください。）。

- **【航空整備士】**

資格取得見込みの状況が分かる書類の原本及び写し（一等航空整備士（回転翼航空機）又は二等航空整備士（回転翼航空機）の資格試験の受験資格を証明するものなど。）。

**例 指定航空従事者養成施設の学生証等**

## **6 合格から採用まで**

- (1) 原則として、令和6年10月1日以降の欠員等に応じて採用されます。
- (2) 採用日までに、心身の故障のため職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合には採用されないことがあります。
- (3) 採用後の居住地は、原則として埼玉県内並びに東京都、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県及び神奈川県内の一部地域となります。
- (4) 採用後、埼玉県警察職員としての知識や心構えを学ぶため、同時期採用の警察事務職員と共に警察学校で全寮制による研修を約1か月間実施します。
- (5) 知事部局、教育局、企業局等への異動はありません。
- (6) 最終合格者のほかに補欠合格者を決定することがあり、補欠合格者は最終合格者の中から採用辞退等があった場合に採用されることがあります。  
補欠合格者については、選考結果の通知に記載してお知らせします。

## 7 給与

選考職種	給与
自動車整備士 (車両整備)	初任給約203,000円 (地域手当を含む。) ※1
臨床心理	初任給約237,100円 (地域手当を含む。) ※2
犯罪鑑識 (化学鑑定 (材料化学))	初任給約242,900円 (地域手当を含む。)
犯罪鑑識 (化学鑑定 (乱用薬物))	初任給約242,900円 (地域手当を含む。)
犯罪鑑識 (化学鑑定 (毒性物質))	初任給約242,900円 (地域手当を含む。)
犯罪鑑識 (法医鑑定)	初任給約242,900円 (地域手当を含む。)
犯罪鑑識 (物理鑑定)	初任給約242,900円 (地域手当を含む。)
交通技術 (交通工学)	初任給約222,600円 (地域手当を含む。)
航空整備 (航空整備士)	初任給約216,900円 (地域手当を含む。) ※3

※1 高校卒業後、直ちに自動車整備の専門学校(修業年限2年)に進学し、卒業の翌年に採用された場合の計算例となります。

※2 大学卒業後、直ちに大学院(修業年限2年)に進学し、修了の翌年に採用された場合の計算例となります。

※3 高校卒業後、直ちに航空整備の専門学校(修業年限3年)に進学し、卒業後直ちに採用された場合の計算例となります。

※4 一定の経歴がある場合は、経歴に応じた額が加算されることがあります。

※5 前記の初任給のほか、支給要件に該当する人は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

※6 前記は、令和6年4月1日現在のものであり、採用時までに給与改定があった場合はそれによります。

## 8 勤務時間、休暇

### (1) 勤務時間

勤務時間は、原則として月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分です。

ただし、休日勤務(土・日曜日、祝日)、深夜勤務等の変則的な勤務にも従事することがあります。

### (2) 休暇

年間20日の年次有給休暇(ただし、新規採用職員については、採用月により20日以内で別に定められています。)のほか、夏季休暇等があります。

## 9 問い合わせ先（受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分）

〒330-8533 さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号 埼玉県警察採用センター

・埼玉県警察（代表） 048-832-0110

・採用フリーダイヤル 0120-373514

## 10 選考会場案内図

